

様式 1-4 号

<p>当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。</p>	
研 究 番 号	2 1 — 1 3
研 究 課 題 名	労災病院入院患者病職歴調査を用いた手指外傷の受傷原因、業務形態の経年変化調査
当院の研究責任者（所属）	花田麻須大（整形外科手外科部長）
他の研究機関及び各施設の 研究責任者	なし
研 究 の 目 的	<p>本研究のテーマである手の外傷は、近年機械の安全装置の改善により、労働災害の死亡数減少と同様その発生件数は減少傾向にあるとされています。一方で、治療法はマイクロサージャリ手技による再接着が 1990 年代に確立したが、再接着に成功しても可動域制限、疼痛などの後遺症を残す症例が多く、依然発生予防が重要である点に変わりはありません。そこで近年の手指外傷の発生状況を調査し、労災、非労災事故ともに新たな対策が必要と思われることから、労災病院入院患者病職歴調査を使用し、若年者しかも職歴の浅いものに重大事故が多いか、手指開放骨折における労災患者の比率は減少しているか、事故発生の業種は経年的に変化しているか等を調べるのが目的です。</p>
調査データの該当期間	1984 年～2020 年 3 月
実 施 期 間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで 2 年計画
研究の方法（対象となる方）	労災病院入院患者病職歴調査データベース（1984 年～2024 年 3 月）より選定した、全国の労災病院で入院加療された手の重傷外傷症例、指切断症例
試料/情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	個人が特定されるような個人情報は収集せずに登録番号で管理します。また、研究成果は学会・論文での発表を予定していますが、その際も個人が特定できるような情報の開示は行いません。
本 研 究 の 資 金 源	労働者健康安全機構 病院機能向上研究費
お 問 い 合 わ せ 先	九州労災病院 整形外科 花田麻須大 〒800-0296 福岡県北九州市小倉南区曾根北町 1-1 TEL:093-471-1121
備 考	